

正しい運転操作

エンジンのかけかた

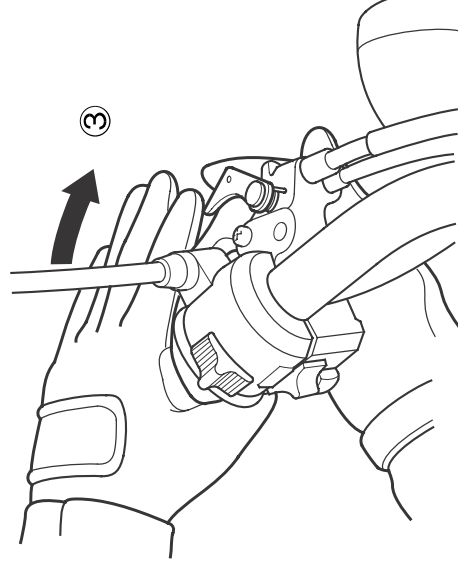
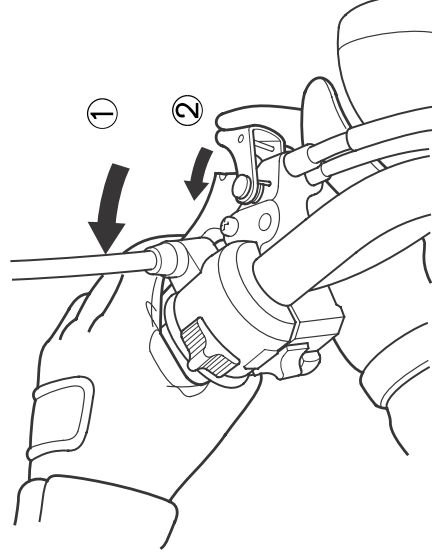
排気ガスには、一酸化炭素などの有害な成分が含まれています。エンジンは、風通しの良い場所でかけてください。

エンジン始動は、24 - 26 ページの「始動手順」に従って行ってください。

- エンジンをかける前に、オイル、ガソリン、冷却水などの点検をしましたか。必ず点検を行ってください。
(日常点検は、36 ページ参照)
 - エンジンをかけるときは、必ずメインスタンドを立ててください。
 - また、メインスタンドロックのロックレバーが“UNLOCK”の位置になっている事を確認してください。
 - 急な飛び出しを防ぐために始動時は、必ずブレーキロックレバーをかけ、後輪をロックしてください。
- 後輪ブレーキの調整が正しく行われていないとロックできません。
(後輪ブレーキの調整は、40 ページ参照)

《始動手順》

1 ブレーキロックレバーをかけ、後輪をロックします。(21 ページ参照)



2 メインスイッチを“ON”にします。

